

令和4年12月に国から中学校部活動を地域移行する方向性が示されました。それを受け、沼津市では関係者等で構成した協議会を設置し意見を伺いながら、令和6年5月に本市における地域移行の取組方針を策定しました。



沼津市部活動改革プロジェクト公式サイト



## 沼津市の基本方針

子供が希望する活動や体験、学びの機会を維持・充実させた新たな環境を地域総がかりで実現

- ★少子化でも子供の「やりたい」を叶えられる新たな体制を整備する
- ★学校部活動が果たしてきた教育的効果や居場所としての役割を継承した環境をつくる
- ★地域の人的・物的資源を総動員し支える仕組みを構築する(教員の多忙化の解消)
- ★スポーツ・文化活動の普及、生涯スポーツ活動促進、コミュニティ再生による地域の活性化を目指す



## 地域移行のスケジュール

子供ファーストで実施していきます！

国のガイドラインに則り、沼津市において、休日活動から段階的に地域移行を進めます。休日及び平日における地域移行(学校部活動廃止)の目標年度を

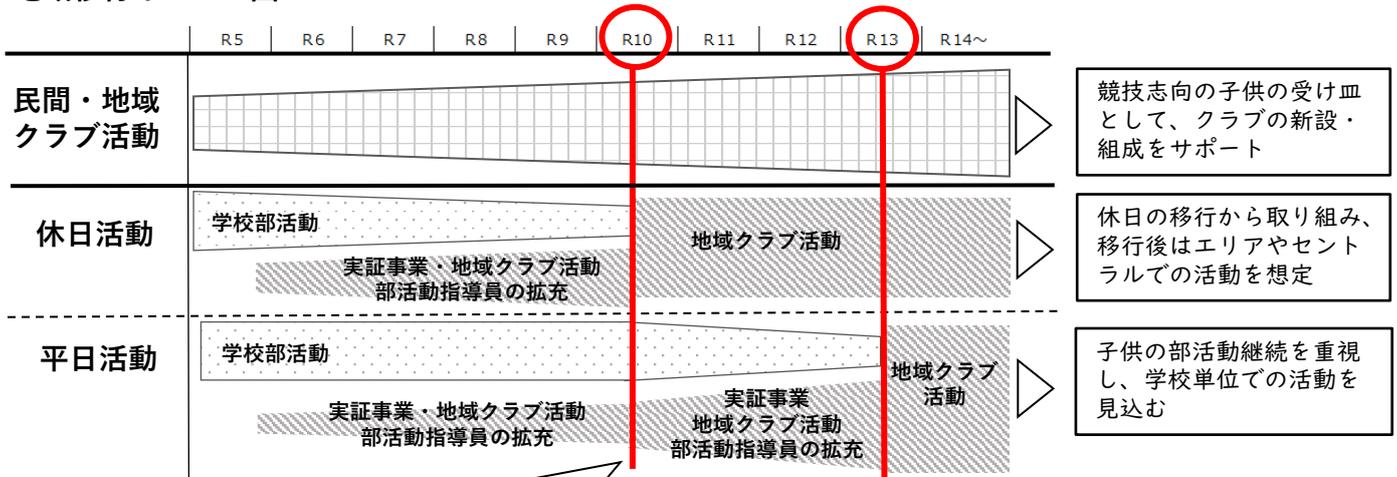


休日活動 ⇒ 令和**10**年度(夏)

平日活動 ⇒ 令和**13**年度(夏)

とし、準備・調整や受け皿候補となる関係者・団体の具体的な検討・準備・始動を喚起していきます。

### 地域移行イメージ図



休日活動の完全移行となる令和10年度時点には、平日活動も含め、地域クラブが主体となった活動へのシフトを目指します。

詳細な計画は、国や県の方針、他都市の動向を踏まえつつ、中体連など変更が予定される大会の在り方等にも対応する必要があるため、当面は実証事業を通じて課題と可能性の検証・確認を行い、今後策定(R8年度目標)します。



## 部活動から地域クラブ活動へ

「部活動」は今後、学校以外の主体がスポーツや芸術・文化活動をする「地域クラブ活動」になります。沼津市における新たな活動の名称を

### 地域クラブ活動@沼津とし、通称ヌマカツと命名



従来どおり、単一競技・種目のみを行う活動に加えて、シーズンや曜日を分けた「複数種目」活動やスポーツ活動と文化芸術活動の掛け持ちも促進します。今の部活動の形にこだわらない沼津らしい新たな活動環境を実現させていきます！

競技団体、民間クラブ、教員、保護者、コミュニティ、企業などあらゆる主体が連携・協力し、子供の活動を守り、スポーツや芸術・文化活動を楽しむ機会が減ってしまうことがないように、環境を整えることが大切だと考えています。



### 今後の検討課題

- ▶ヌマカツをマネジメントする主体と体制
  - ▶指導者の確保
  - ▶受け皿となる団体の育成
  - ▶会費と保険
  - ▶活動場所の確保
  - ▶用具・備品の使用と管理
  - ▶大会の在り方・精選
  - ▶エリア(合同)の設定
- など

その他に「保護者の送迎に頼らない生徒の移動方法」や「学習指導要領上の扱い」「高校進学時の地域クラブ活動の評価の在り方」「移行過程期の子供たちが不利益を被ることがないように配慮」なども検討課題として引き続き考えていきます。

様々な課題を検討していきます！



### 令和6年度の実証事業について

課題と可能性の検証・確認を行うため、令和5年度より休日部活動移行の実証事業を実施しています。昨年度はバレーボール・陸上競技・サッカー・ソフトテニス・卓球の5種目で行いました。



令和5年度実証事業アンケート結果



令和6年度は、バレーボール・陸上競技・サッカー・ソフトテニス・卓球に加え、野球・ソフトボール・バスケットボール・剣道・吹奏楽での実証事業を予定しています。

沼津市部活動地域移行取組方針  
全文はこちらからご覧になれます

